

(仮称)土浦スマートインターチェンジ 事業説明会

令和7年6月20日



東日本高速道路株式会社

説明会次第

1. 開会

2. あいさつ

3. 担当部職員紹介

事業者：土浦市 都市政策部 都市計画課

東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所

協力者：つくば市 建設部 道路計画課

4. 事業説明

5. 質疑応答

6. 閉会

事業説明目次

1. スマートインターチェンジについて
2. (仮称)土浦スマートインターチェンジの概要について
3. これまでの事業経緯について
4. スマートインターチェンジ設置予定箇所について
5. 整備効果について
6. 今後のスケジュールについて

1.スマートインターチェンジについて

高速道路の本線やサービスエリア等から乗り降りができるETC専用のインターチェンジ

【本線直結型】



〈茨城県内の例〉

- 水戸北スマートIC(常磐道)
- 石岡小美玉スマートIC(常磐道)
- つくば西スマートIC(圏央道)
- (仮称)土浦スマートIC(常磐道)

【SA・PA接続型】



〈茨城県内の例〉

- 友部SAスマートIC(常磐道)
- 東海スマートIC(常磐道)

2.(仮称)土浦スマートインターチェンジの概要について

< 概要 >

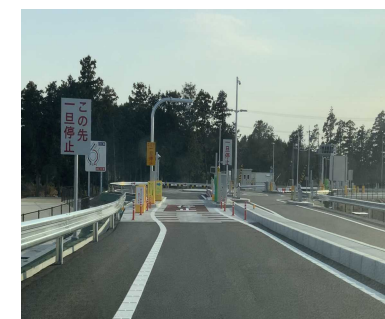
- 路線名 : 常磐自動車道
- 接続形式 : 本線直結型
- 形式 : 全方向(4/4)
- 接続先 : 主要地方道土浦境線(予定)
- 運用形態 : 24時間
ETC車載器を搭載した全車種
- 事業者 : 土浦市
東日本高速道路株式会社(NEXCO東日本)
- 連結位置 : 土浦市



(参考) つくば西スマートIC(圏央道)



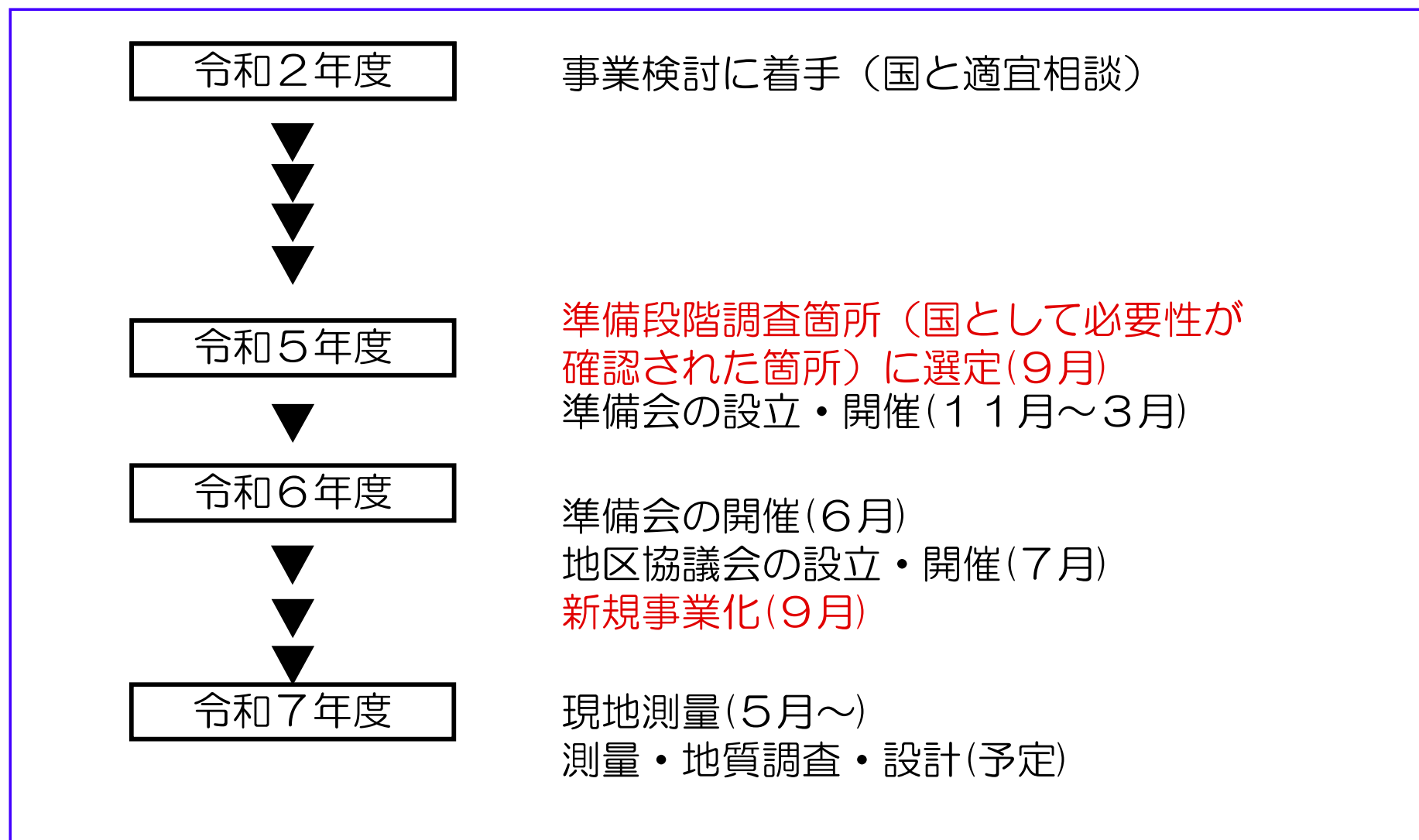
全体図



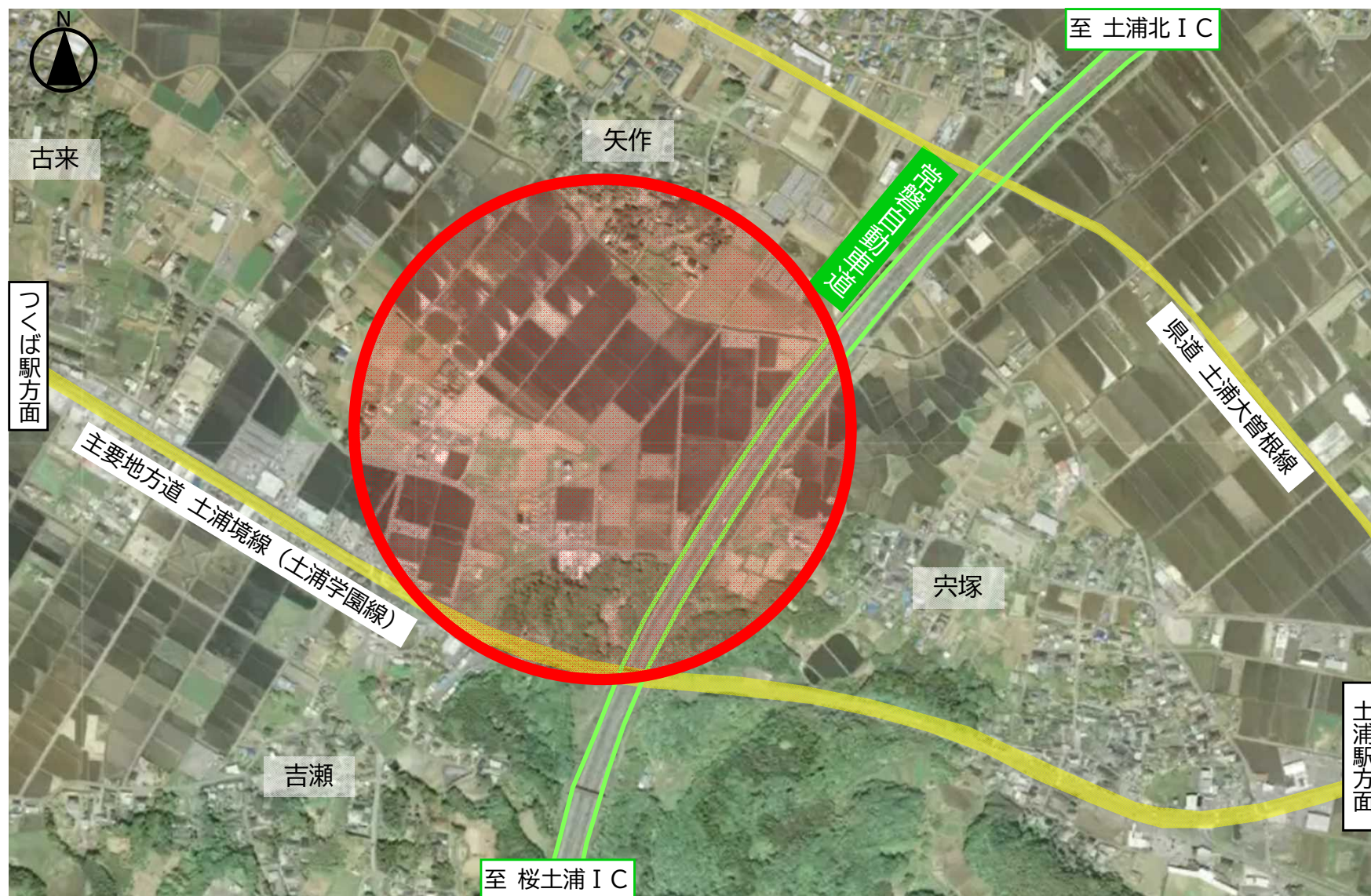
料金所付近

3. これまでの事業経緯について

国をはじめ茨城県や交通管理者(県警本部等)、道路管理者(つくば市等)と準備会、地区協議会を通して協議を重ねながら検討を進めてまいりました。



4.スマートインターチェンジ設置予定箇所について

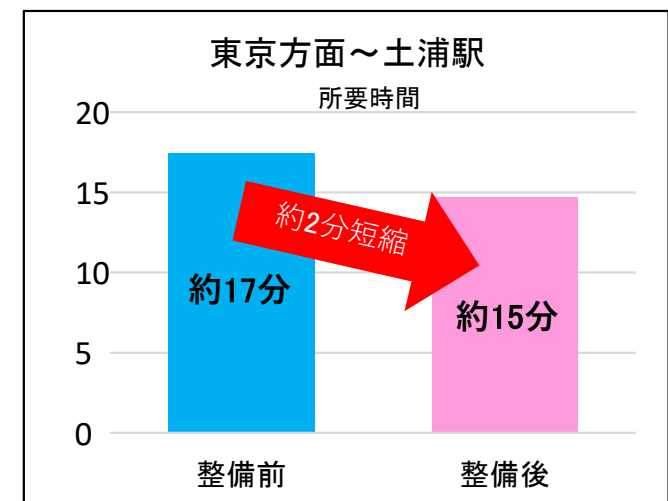
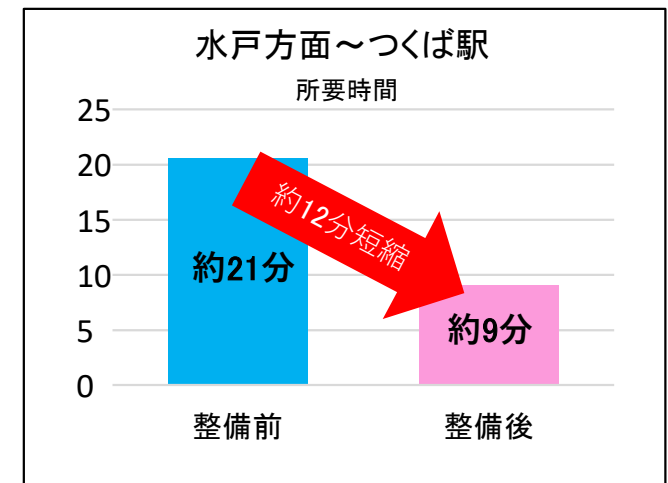


出典：国土地理院

5. 整備効果について

整備効果① 中心市街地へのアクセス向上

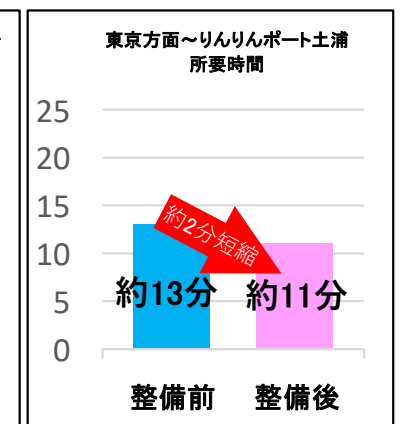
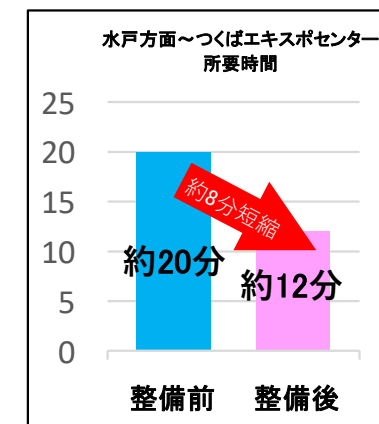
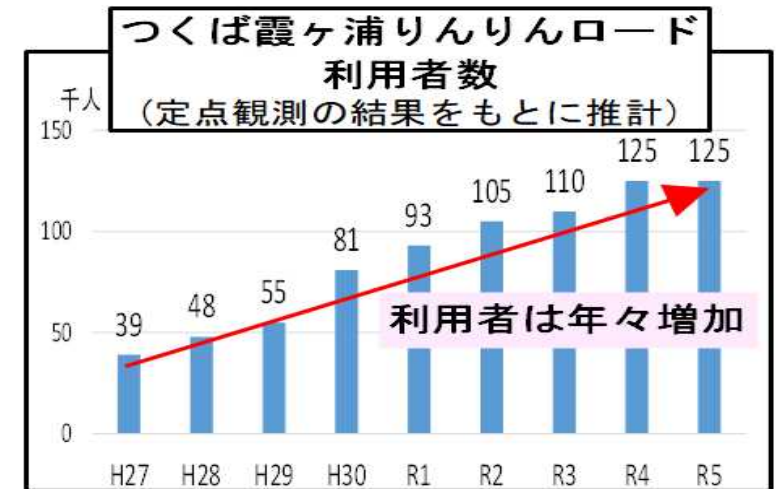
- ・常磐自動車道の既存ICと土浦市とつくば市の中心市街地を結ぶ国道6号や国道354号等の主要路線では渋滞が見られ、中心市街地へのアクセスに課題があります。
- ・スマートICの設置により、それぞれの中心市街地へは主要路線の渋滞区間を回避したアクセスが可能となり、主要路線の交通量も分散されることから住民の利便性向上及び事業者の生産性向上に寄与します。



5. 整備効果について

整備効果② 観光振興の支援

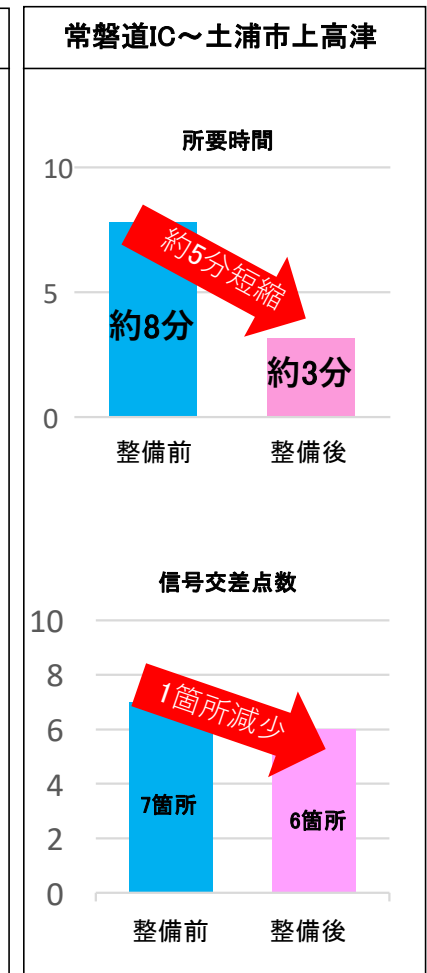
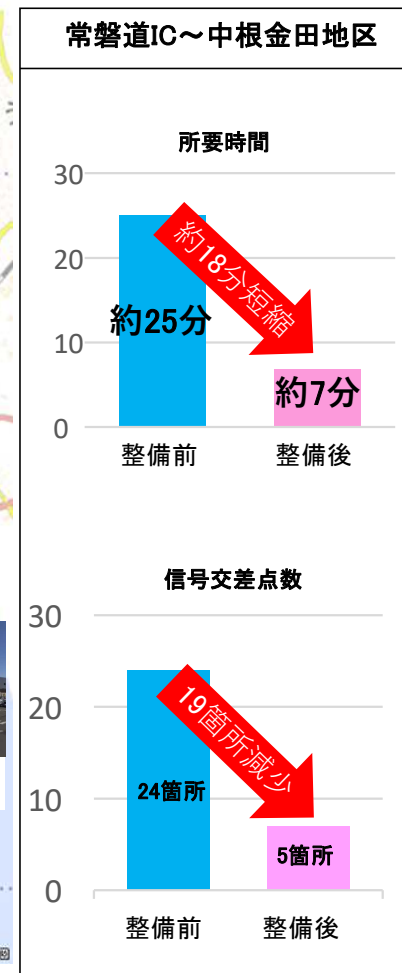
- ・スマートICの整備により、土浦市の土浦全国花火競技大会やつくば市のまつりつくば等、県内外から多くの集客が見込まれるイベント開催時の混雑解消が期待されます。
- ・つくば霞ヶ浦りんりんロードを利用するサイクリストの拠点となるりんりんポート土浦やつくばエキスポセンター等へのアクセス性が向上し、来訪者増加による観光の振興に寄与します。



5. 整備効果について

整備効果③ 物流の定時性向上・物流の効率化の支援

- ・スマートIC周辺の大型物流施設は、既存ICから離れており、主に東京方面からのアクセスでは混雑区間を通らなければならない等、高速道路へのアクセス性に課題があります。
- ・スマートIC設置により、渋滞区間の回避やアクセス時間の短縮だけでなく、高速道路へのアクセス性が向上し、物流の定時性向上・物流の効率化が期待されます。



5. 整備効果について

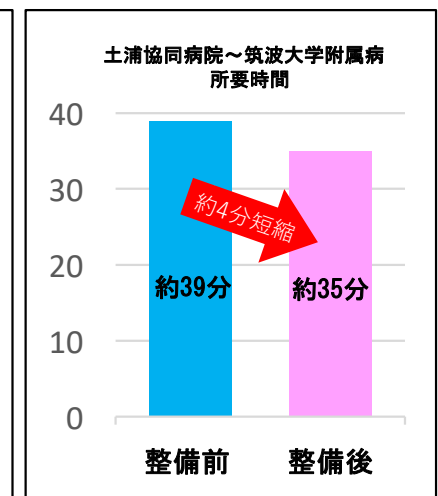
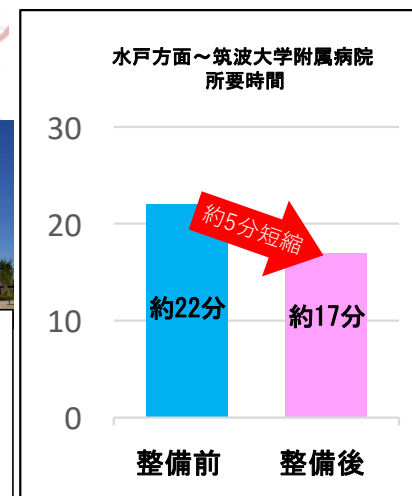
整備効果④ 救急医療の支援

- ・スマートIC周辺は、県内唯一の高度救命救急センターに指定されている筑波大学附属病院や三次救命救急センターの土浦協同病院、土浦市消防本部が立地しており、緊急搬送時に高速道路を利用するケースも多く見られ、筑波大学附属病院へのアクセスが向上するなど、救急医療の支援に寄与します。



■茨城県の緊急搬送時間の課題

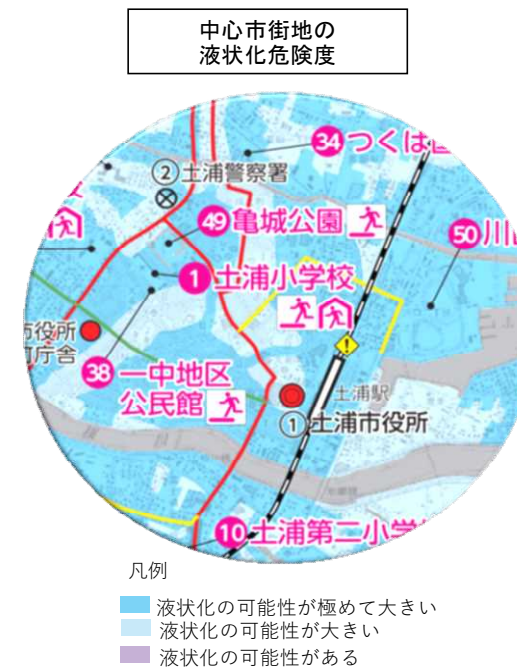
指標名		緊急要請から医療機関への搬送までに要した時間
現状値(2020年)	数値	43.3分(全国平均39.5分)
	全国順位	42位
目標(2025年)		緊急自動車が緊急要請から医療機関への搬送までに要した時間を 全国平均以下 にする。



5. 整備効果について

整備効果⑤ 大規模災害時の緊急輸送・災害復旧の支援

- ・スマートIC設置により、高速道路から土浦市の防災拠点である土浦市消防本部へのアクセスが向上し、代替輸送路としてリダンダンシーが確保されることで防災拠点としての機能向上が期待できます。
- ・災害時には液状化や家屋倒壊が起きた地域への迅速な対応が可能となるほか、緊急時の避難口としての効果も期待できます。



6.今後の事業スケジュールについて(予定)

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度～
新規事業化	➡			
現地測量 地質調査		➡		
説明会	現在 ●			
設計		➡		
用地測量			➡	
用地取得				➡
埋蔵文化財調査				➡
工事				※今後の事業進捗等を踏まえて検討

※今後の事業進捗等を踏まえスケジュールが変更となる可能性があります。
 ※土浦市、東日本高速道路(株)の職員もしくは委託業者が現地で作業します。
 敷地内の立入りの際には、身分証明書を持つ者が作業します。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます

問い合わせ先

- ・土浦市 都市計画課 スマートIC整備推進室

TEL:029-826-1111

- ・東日本高速道路株式会社 関東支社
つくば工事事務所

TEL:029-836-7755

※問い合わせの際は上記連絡先にご連絡下さい。